

留萌ダム

今年も実生を採集

“緑丘小学校児童ふれあいの森を探検”



平成20年10月3日、地域固有の自然環境を保全する取り組みの一環として、留萌みなとライオンズクラブの協力の下、留萌市立緑丘小学校4年生の児童がダムサイト近傍のちばべりふれあいの森で、森が自然再生する仕組みなどについて体験学習しました。

今年は春先の寒さの影響でたねの実りが悪いため、自然に発生した実生を採集しました。5班に分かれた児童たちは、専門スタッフから苗や樹木の種類を教えられながら、シャベルを使って実生を掘り出し用意したポットに移して、苗の種類と児童の名前を木札に記入しポットに差し込んでいました。

あいにく曇り空の寒い日でしたが、短時間のうちに約十種類の実生を集めることができました。今日採集した苗などはダム事業所で育苗され、2年後の6年生になる生徒により留萌ダム周辺に植樹することになっています。

